

## 職業実践専門課程の基本情報について

学 校 名		設置認可年月日		校 長 名		所 在 地		
福岡ベルエポック 美容専門学校		平成16年3月25日		松崎 輝生		〒812-0033 福岡県福岡市博多区大博町4-17 (電話)092-282-9100		
設 置 者 名		設立認可年月日		代 表 者 名		所 在 地		
学校法人 滋慶学園		昭和58年12月23日		浮舟 邦彦		〒134-0084 東京都江戸川区東葛西6丁目16番2号 (電話)03-5878-3311		
目 的	お客様(サロンに来店されるお客様・クライアント・モデル・新郎・新婦)に支持される為に必要な技術・おもてなしを身につけ、主体的に行動できるトップアシスタント・ヘアメイクアーティスト・ブライダルヘアメイクアーティストを養成する。							
分野	課程名	学科名	修業年限 (昼、夜別)	全課程の修了に 必要な総授業時数 又は総単位数	専門士の付与	高度専門士の付与		
衛生	専門課程	美容師科	2年(昼)	2010単位時間 (又は単位)	平成17年12月26日 日文科科学省告示 第176号	—		
教育課程		講義	演習	実験	実習	実技		
		420単位時間 (又は単位)	420単位時間 (又は単位)	単位時間 (又は単位)	1200単位時間 (又は単位)	単位時間 (又は単位)		
生徒総定員		生徒実員		専任教員数		兼任教員数		総教員数
320人		225人		8人		22人		30人
学期制度	■前期:4月第2週目～9月第5週目 ■後期:10月第1週目～3月第5週目			成績評価	■成績表(有 <del>無</del> ) ■成績評価の基準・方法について 中間テストの成績と定期テストの成績で総合判断とする			
長期休み	■学年始め:4月1日～4月第1週目 ■夏 季:7月第2週目～8月第5週目 ■冬 季:12月第3週目～1月第1週目 ■学 年 末:3月第2週目～3月第5週目			卒業・進級条件	学年ごとに修了すべき教科科目の授業に8割以上出席しており、試験に合格している者は科目修了の認定を受け、卒業進級判定会議にてその成果が終了認定すべきものと認められた場合、卒業または進級認定を受ける。			
生徒指導	■クラス担任制(有 <del>無</del> ) ■長期欠席者への指導等の対応 本人へ継続して連絡すると共に保護者にも連絡をして状況の確認・把握を行い、家庭と学校で連携して対応をする。連絡が取れない状況となれば家庭訪問を行い、来校できる状況であれば日時を指定し保護者と共に学校へ来てもらい三者面談をし、今後の動向について話し合いを行う。			課外活動	■課外活動の種類 美容師技術向上のため各種技能大会・コンテストへの参加。また業界と連携した企業プロジェクトに参加。 ■サークル活動(有 <del>無</del> )			

就職等の状況	<p>■主な就職先、業界等 美容所、ヘアメイク事務所</p> <p>■就職率<sup>※1</sup> 100%</p> <p>■卒業者に占める就職者の割合<sup>※2</sup> 97.9%</p> <p>(平成25年度卒業者に関する平成26年5月時点の情報)</p>	主な資格・検定	美容師国家資格 JESCメイクアップ検定 JESCコミュニケーションスキルアップ検定 JMAメイクアップ技術検定4級
中途退学の現状	<p>■中途退学者 4名 ■中退率 1.81%</p> <p>平成25年 5月 1日在学者 221名(平成25年 4月入学者を含む)  平成26年 3月 31日在学者 196名(平成26年 3月卒業生を含む)</p> <p>※他科転科者21名</p> <p>■中途退学の主な理由 進路変更、目的意識の低下</p> <p>■中退防止のための取組 入学前教育～導入教育のフロー教育を実践している。  スクールカウンセラーと協体制で変調がある学生を早期に発見しケアをしている。  学費相談の専門部署を設置している。  担任研修を定期的実施しFD活動に努めている。</p>		
ホームページ	URL: <a href="http://www.ac.jp">http://www.ac.jp</a>		

※1「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」の定義による。

①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除いたものとする。

□「就職率」における「就職者」とは、正規の職員(1年以上の非正規の職員として就職した者を含む)として最終的に就職した者(企業等から採用通知などが出された者)をいう。

□「就職率」における「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含まない。

※「就職(内定)状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等としている。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除いている。

※2「学校基本調査」の定義による。

全卒業者数のうち就職者総数の占める割合をいう。

「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいう。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしない(就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う。)

## 1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成26年5月1日現在

名 前	所 属
平田 豪成	学校法人 滋慶学園 常務理事
松崎 輝生	福岡ベルエポック美容専門学校 学校長
飯塚 洋一	福岡ベルエポック美容専門学校 エリア長
塩原 誠	福岡ベルエポック美容専門学校 事務局長
加藤 真也	福岡ベルエポック美容専門学校 美容師科 学科長代理
有田 まどか	福岡ベルエポック美容専門学校 美容師科 学科長補佐
三村 宗緒	福岡ベルエポック美容専門学校 美容師科 就職担当
清水 俊二	ビューティビジョン協同組合 理事
小出 歩明	株式会社ビーズ 代表取締役
橋本 健太郎	ターミナル 代表

(開催日時)

第1回 平成26年6月25日 14:00～15:30

第2回 平成27年2月上旬(予定)

## 2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

本校は卒業後の業界に直結した職業人教育を行う学校であり、各業界と連携し、共にスペシャリストを育成することを目的としている。企業より現役で活躍するプロを講師とし、卒業後活躍できる人材を輩出するために講義内容を考え、指導し、達成度の評価を行う。

科 目 名	科 目 概 要	連 携 企 業 等
講読演習・就職講座	プロからの講演を通して、将来像を明確にし、学習に取り組む姿勢を身に着ける。また就職に必要な業界理解、自己分析、活動スキル等を学ぶ。	遠藤波津子美容室/Hair make age/西洋髪結/有限会社B's /Beauty Space EQUIP 他5サロン
現場実習	美容サロンの現場を知り、将来像を明確にする。また、アシスタントの業務と接客スキルとマインドを習得する。	Act japan/ ARRTY@ARRTY 薬院/BRIDGE Book/ CONTENNA/ TAYA 天神店 他75サロン

### 3. 教員の研修等

#### (教員の研修等の基本方針)

学園の定める教員研修規程において、教員の授業内容・教育技法の改善並びにクラス運営方法の向上、マネジメント能力を含む指導力の向上を研修の目的と定めている。

平成 25 年度においては、昨年度同様中途退学防止に向けた「学生一人ひとり」に対する対応案の企画立案・実施・評価というPDCAサイクルを展開することを年間の教育活動の中心にすえ、ファカルティ・デベロップメント(以下 FDC と記載)活動を推進する専任教員に対し、以下の要素が年間を通した授業内容に反映されるよう研修を行った。

- ① キャリア教育の視点
- ② シラバス改善、教育技法の改善

さらに、専任教員と兼任教員で組織する講師会議においてこの方針を共有し、シラバス内容のチェック、教育技法改善に向けた研修を行う。

また、教育技術の向上のため、業界から招聘した講師の授業を見学する「オープン授業」を実施している。

### 4. 学校関係者評価

#### (学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成 26 年 5 月 1 日現在

名 前	所 属
平田 豪成	学校法人 滋慶学園 常務理事
松崎 輝生	福岡ベルエポック美容専門学校 学校長
飯塚 洋一	福岡ベルエポック美容専門学校 エリア長
塩原 誠	福岡ベルエポック美容専門学校 事務局長
池田 真	TONI&GUY 店長(卒業生代表)
黒田 夏子	リラクゼーション&エステ lanta body therapy 代表(保護者代表)
田中 寛	博多校区大浜自治協議会 会長(近隣関係者)
村山 敏之	学校法人純真学園純真高等学校 学校長(高校関係者)
清水 俊二	ビューティビジョン協同組合 理事
湯山 英寿	株式会社ダリア市場開発部 部長(業界代表)

#### (学校関係者評価結果の公表方法)

URL: <http://www.fbe.ac.jp>

### 5. 情報提供

#### (情報提供の方法)

URL: <http://www.fbe.ac.jp>

授業科目等の概要

(衛生専門課程 美容師科)平成 26 年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	□ □ □ □ □ □ □	□ □ □ □ □	□ □ □ □	授業方法		
□ □	□ □ □ □	□ □						□ □	□ □ □ □ □ □ □	
○			関係法規・制度	美容師の業務に必要な衛生行政・美容師方・その他関係法規の意義や知識について学ぶ。	1 後	30	1	○		
○			衛生管理	美容師に業務に必要な公衆衛生・感染症・環境衛生・衛生管理技術の意義や知識について学ぶ。	1 後 2 通	90	3	○		
○			美容保健	美容師の業務に必要な解剖学・生理学・皮膚科学分野の知識について学ぶ。	1・2 通	120	4	○		
○			美容の物理・化学	美容師の業務に必要な物理・化学の知識を学ぶ。また美容師の業務で使用する器具や香粧品の取扱いの知識を学ぶ。	1 通 2 前	90	3	○		
○			美容文化論	美容の歴史を振り返り、様々な年代のヘアデザインの知識について学ぶ。また学んだヘアデザインの技術を身につける。	1 通	90	3		○	
○			美容技術理論	美容師に必要な美容の基礎技術・頭部技術・特殊技術・和装技術の知識と技術を身につける。	1 通 2 後	120	4		○	
○			美容運営管理	美容師に必要なスタッフ間およびお客様とのコミュニケーションの知識とスキルを身につける。またサロンワークを通してサロン運営の知識とスキルを身につける。	1 通	60	2		○	
○			美容実習	美容師に必要なカット・ワインド・オールウェーブのスキルと知識を身につける。またサロンワークで必要なシャンプー・ブロー・カラー等のスキルと知識を身につける。	1・2 通	810	27			○
	○		ヘアメイクアップ・ネイル	JMA メイクアップ技能検定・JESC メイクアップ検定をベースにしたメイクの知識と技術を身につける。	1 通	90	3			○

授業科目等の概要

(衛生専門課程 美容師科)平成 26 年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	□ □ □ □ □ □ □	□ □ □ □ □	□ □ □ □	授業方法		
□ □	□ □ □ □	□ □						□ □	□ □ □ □ □ □ □	
	○		美容総合技術	カット・カラー・特殊ヘア・ヘアアレンジ・メイク・ブライダル・ネイルなどの高度な技術を組み合わせた実践的な技術を身につける。	1 通 2 前	270	9			○
	○		国家試験対策講座	美容師科国家試験合格に必要なスキルと知識を対策授業を通じて習熟させ合格できるレベルまで身につける。	2 後	150	5		○	
	○		講読演習・就職講座	プロからの講演を通して、将来像を明確にし、学習に取り組む姿勢を身につける。また就職に必要な業界理解、自己分析、活動スキル等を学ぶ。	1 通 2 前	90	3	○		
		○	現場実習	美容サロンの現場を知り、将来像を明確にする。また、アシスタントの業務と接客スキルとマインドを習得する。	集 中	30	1			○
合計					13 科目	2040 単位時間( 68 単位)				